



## 2021年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年1月13日

上場会社名 株式会社MS&Consulting 上場取引所 東  
 コード番号 6555 URL https://www.msandc.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 並木 昭憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 日野 輝久 TEL 03(5649)1185  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年2月期第3四半期の連結業績 (2020年3月1日～2020年11月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	800	-	△409	-	△411	-	△286	-	△284	-	△292	-
2020年2月期第3四半期	2,047	-	215	-	214	-	149	-	151	-	148	-

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2021年2月期第3四半期	△64	70	△64	70
2020年2月期第3四半期	34	07	32	96

(注) 当社は、2020年2月期より決算日を3月31日から2月末日に変更しました。このため、2020年2月期第3四半期及び2021年2月期第3四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	3,748	-	2,659	-	2,683	-	71.6	-
2020年2月期	3,814	-	3,103	-	3,125	-	82.0	-

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年2月期	-	0.00	-	18.50	-	18.50
2021年2月期	-	9.25	-	-	-	-
2021年2月期(予想)	-	-	-	0.00	-	9.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

### 3. 2021年2月期の連結業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,387	-	△278	-	△282	-	△219	-	△216	-	△49	05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

当社は2019年6月20日に開催された第7回定時株主総会で事業年度の変更に係る定款の一部変更が承認されたため、2020年2月期は2019年4月1日から2020年2月29日までの11ヵ月間の決算期間となっております。このため、通期の対前期増減率については、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	4,417,000株	2020年2月期	4,415,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	50,000株	2020年2月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	4,395,848株	2020年2月期3Q	4,430,007株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料について）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、2019年10月に実施された消費増税による景気減退に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化によって4-6月期以降の国内総生産はさらに急減、停滞し、世界恐慌以来ともいわれる経済危機に陥っております。消費への悪影響も甚だしく、当社の主要顧客である外食・小売などのサービス産業を取り巻く環境は、かつてない厳しさとなっております。

このような環境下、基幹サービスである顧客満足度覆面調査「ミステリーショッピングリサーチ(以下、MSRという。)」をはじめとしたミステリーショッピングリサーチ事業の国内における売上収益は、前第3四半期連結累計期間と比較し、62.2%減となりました。主な内訳として、MSRは国内の調査数で51.1%減、国内の売上収益で59.6%減、MSRの活用を総合的にサポートするためのコンサルティング・研修(以下、コンサルという。)は、国内の売上収益で77.7%減となっております。

当第3四半期連結会計期間は、第2波の悪影響に加え、第3波への警戒も叫ばれはじめたため、業績悪化や先行きへの警戒感により、MSRやコンサルティング・研修の延期または中止を希望する既存顧客が想定以上に増え、当期中の再開がほぼ望めないタイミングでもあることから、当社グループの通期業績に対して甚大な影響が及びました。

加えて、上記同様の理由により、当第3四半期連結会計期間の受注は、IT導入補助金対象認定を受けたSVナビやtenpoket チームアンケート(注1)への注力が奏功したものの、前年同期比75.9%となりました。第2四半期連結会計期間の受注は、感染第2波のピークとなった8月に失速したものの、前年同期比80.0%まで回復していましたが、この8月の失速から抜け出せず、軟調な推移となった次第です。

以上のような大変厳しい業況ではありますが、第2四半期連結会計期間に引き続き、当第3四半期連結会計期間でも、前年同期比で売上収益ならびにMSRの国内調査数は、ともに回復を続けております。当第3四半期連結会計期間の主な取り組みとして、①リモート環境に即した店舗マネジメントをより円滑に推進いただくためのツールであるSVナビやtenpoket チームアンケートの展開、②テイクアウトやデリバリーに活路を見出す外食業界のほか、オンライン商談を加速化させる各種業界向け、調査と送客を両立したMSRの展開などを図ってまいりました。このような取り組みは、第2四半期連結会計期間より提供を開始した新型コロナウイルス対策覆面調査(注2)とともに、当期のみならず、来期を見据え、ミステリーショッピングリサーチ事業の回復に大きく資するものと捉えております。

生産面では、当第3四半期連結会計期間におけるMSRの国内調査数は、前年同期比68.5%まで回復しており、安定的な稼働に近づきつつあります。今後も月毎の繁閑差は生じるものと予想されますが、必要に応じ、雇用調整助成金を有効に活用することで、稼働を戻しつつ収益の最大化を図ってまいりたいと考えております。

管理面では、徐々に稼働が戻りはじめたことで旅費交通費が増加、貸倒引当金なども増加したことから、第2四半期連結会計期間と比較し、販売費及び一般管理費は6.1%増となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益800,407千円(前年同期比1,246,368千円減)、営業損失409,194千円(前年同期は215,036千円の営業利益)、税引前四半期損失411,123千円(前年同期は213,827千円の税引前四半期利益)、親会社の所有者に帰属する四半期損失284,395千円(前年同期は150,936千円の親会社の所有者に帰属する四半期利益)となりました。

なお、当社グループはミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注1) 2020年8月26日リリースの『経産省IT導入補助金に「tenpoket チームアンケート」「SVナビ」が認定』をご参照ください。

(注2) 2020年6月29日リリースの「新型コロナウイルス対策覆面調査の提供を開始」ならびに2020年8月31日リリースの「新型コロナウイルス対策覆面調査の導入店紹介サイトを開設」をご参照ください。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、営業債権及びその他の債権が469,397千円減少し、現金及び現金同等物が259,351千円、繰延税金資産が126,853千円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて65,440千円減少し、3,748,278千円となりました。

負債については、借入金が373,645千円、リース負債が21,232千円増加し、未払法人所得税等が17,283千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて379,015千円増加し、1,089,435千円となりました。

資本については、配当金支払による利益剰余金の減少122,252千円、親会社の所有者に帰属する四半期損失284,395千円等により、前連結会計年度末に比べて444,454千円減少し、2,658,843千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ259,351千円増加し、791,462千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれら要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、103,333千円の収入(前年同期比82,674千円減)となりました。これは、税引前四半期損失の計上411,123千円、減価償却費及び償却費57,789千円、営業債権及びその他の債権の減少額482,164千円、法人所得税の支払額17,658千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、37,107千円の支出(前年同期比5,393千円減)となりました。これは、無形資産の取得による支出36,043千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、193,129千円の収入(前年同期は414,180千円の支出)となりました。これは、長期借入れによる収入500,000千円、配当金の支払122,252千円、長期借入金金の返済による支出76,355千円、リース負債の返済による支出28,720千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月13日の「2021年2月期の連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想から決算日同日に公表しました「2021年2月期の連結業績予想及び配当予想の修正ならびに役員報酬の減額に関するお知らせ」に通期連結業績予想を変更しました。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	532,112	791,462
営業債権及びその他の債権	764,234	294,836
棚卸資産	1,044	2,597
その他の流動資産	49,511	45,184
流動資産合計	1,346,900	1,134,079
非流動資産		
有形固定資産	35,271	24,965
使用権資産	44,514	68,272
のれん	2,223,891	2,223,891
その他の無形資産	93,198	110,824
その他の金融資産	48,517	37,969
繰延税金資産	21,426	148,279
非流動資産合計	2,466,817	2,614,198
資産合計	3,813,717	3,748,278
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
借入金	70,803	166,656
リース負債	38,987	30,377
営業債務及びその他の債務	518,675	513,082
未払法人所得税等	27,948	10,666
引当金	9,858	9,858
その他の流動負債	21,437	28,450
流動負債合計	687,709	759,089
非流動負債		
借入金	—	277,792
リース負債	5,601	35,444
引当金	17,110	17,110
非流動負債合計	22,711	330,346
負債合計	710,420	1,089,435
資本		
資本金	608,538	609,038
資本剰余金	1,542,402	1,542,687
自己株式	—	△30,544
その他の資本の構成要素	△13,364	△19,655
利益剰余金	987,899	581,253
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,125,476	2,682,778
非支配持分	△22,179	△23,935
資本合計	3,103,297	2,658,843
負債及び資本合計	3,813,717	3,748,278

## (2) 要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上収益	2,046,775	800,407
売上原価	△1,263,457	△794,571
売上総利益	783,317	5,836
販売費及び一般管理費	△576,321	△502,485
その他の収益	11,126	88,077
その他の費用	△3,086	△622
営業利益(△損失)	215,036	△409,194
金融収益	16	5
金融費用	△1,225	△1,934
税引前四半期利益(△損失)	213,827	△411,123
法人所得税費用	△64,535	124,830
四半期利益(△損失)	149,292	△286,294
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	—	△7,279
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	△7,279
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,454	1,130
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,454	1,130
税引後その他の包括利益	△1,454	△6,149
四半期包括利益	147,838	△292,443
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	150,936	△284,395
非支配持分	△1,644	△1,899
四半期利益(△損失)	149,292	△286,294
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	150,294	△290,686
非支配持分	△2,457	△1,756
四半期包括利益	147,838	△292,443
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	34.07	△64.70
希薄化後1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	32.96	△64.70

## 第3四半期連結会計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
売上収益	678,805	321,665
売上原価	△442,185	△301,549
売上総利益	236,620	20,116
販売費及び一般管理費	△171,310	△170,580
その他の収益	2,500	36,671
その他の費用	181	388
営業利益(△損失)	67,991	△113,405
金融収益	2	—
金融費用	△437	△916
税引前四半期利益(△損失)	67,556	△114,321
法人所得税費用	△20,347	34,162
四半期利益(△損失)	47,209	△80,159
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,021	△428
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,021	△428
税引後その他の包括利益	△1,021	△428
四半期包括利益	46,187	△80,587
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	46,983	△79,792
非支配持分	226	△367
四半期利益(△損失)	47,209	△80,159
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	46,538	△79,953
非支配持分	△351	△634
四半期包括利益	46,187	△80,587
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	10.67	△18.24
希薄化後1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	10.40	△18.24



## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2019年4月1日時点の残高	583,353	1,918,254	—	△13,451	848,934	3,337,090	△19,689	3,317,401
会計方針の変更	—	—	—	—	—	—	—	—
修正再表示後の残高	583,353	1,918,254	—	△13,451	848,934	3,337,090	△19,689	3,317,401
四半期利益	—	—	—	—	150,936	150,936	△1,644	149,292
その他の包括利益	—	—	—	△641	—	△641	△813	△1,454
四半期包括利益合計	—	—	—	△641	150,936	150,294	△2,457	147,838
新株の発行	22,053	22,053	—	—	—	44,106	—	44,106
自己株式の取得	—	△1,073	△399,964	—	—	△401,037	—	△401,037
自己株式の消却	—	△399,964	399,964	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	△84,217	△84,217	—	△84,217
所有者との取引額合計	22,053	△378,984	—	—	△84,217	△441,148	—	△441,148
2019年12月31日時点の残高	605,406	1,539,271	—	△14,093	915,654	3,046,238	△22,146	3,024,092

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2020年3月1日時点の残高	608,538	1,542,402	—	△13,364	987,899	3,125,476	△22,179	3,103,297
四半期利益(△損失)	—	—	—	—	△284,395	△284,395	△1,899	△286,294
その他の包括利益	—	—	—	△6,292	—	△6,292	142	△6,149
四半期包括利益合計	—	—	—	△6,292	△284,395	△290,686	△1,756	△292,443
新株の発行	500	500	—	—	—	1,000	—	1,000
自己株式の取得	—	△216	△30,544	—	—	△30,760	—	△30,760
配当金	—	—	—	—	△122,252	△122,252	—	△122,252
所有者との取引額合計	500	284	△30,544	—	△122,252	△152,012	—	△152,012
2020年11月30日時点の残高	609,038	1,542,687	△30,544	△19,655	581,253	2,682,778	△23,935	2,658,843

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△損失)	213,827	△411,123
減価償却費及び償却費	53,129	57,789
減損損失	2,826	—
金融収益	△16	△5
金融費用	1,225	1,934
棚卸資産の増減額(△は増加)	△111	△1,553
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	114,821	482,164
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	15,592	△5,530
その他	△37,503	△753
小計	363,791	122,923
利息及び配当金の受取額	16	5
利息の支払額	△1,237	△1,937
法人所得税の支払額	△176,563	△17,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,007	103,333
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,593	△1,121
無形資産の取得による支出	△34,833	△36,043
その他	△74	56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,500	△37,107
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△84,217	△122,252
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△50,000
長期借入れによる収入	—	500,000
株式の発行による収入	44,107	1,000
長期借入金の返済による支出	△45,873	△76,355
自己株式の取得による支出	△399,964	△30,544
リース負債の返済による支出	△28,233	△28,720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△414,180	193,129
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△270,672	259,356
現金及び現金同等物の期首残高	814,692	532,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	△391	△5
現金及び現金同等物の四半期末残高	543,629	791,462

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。